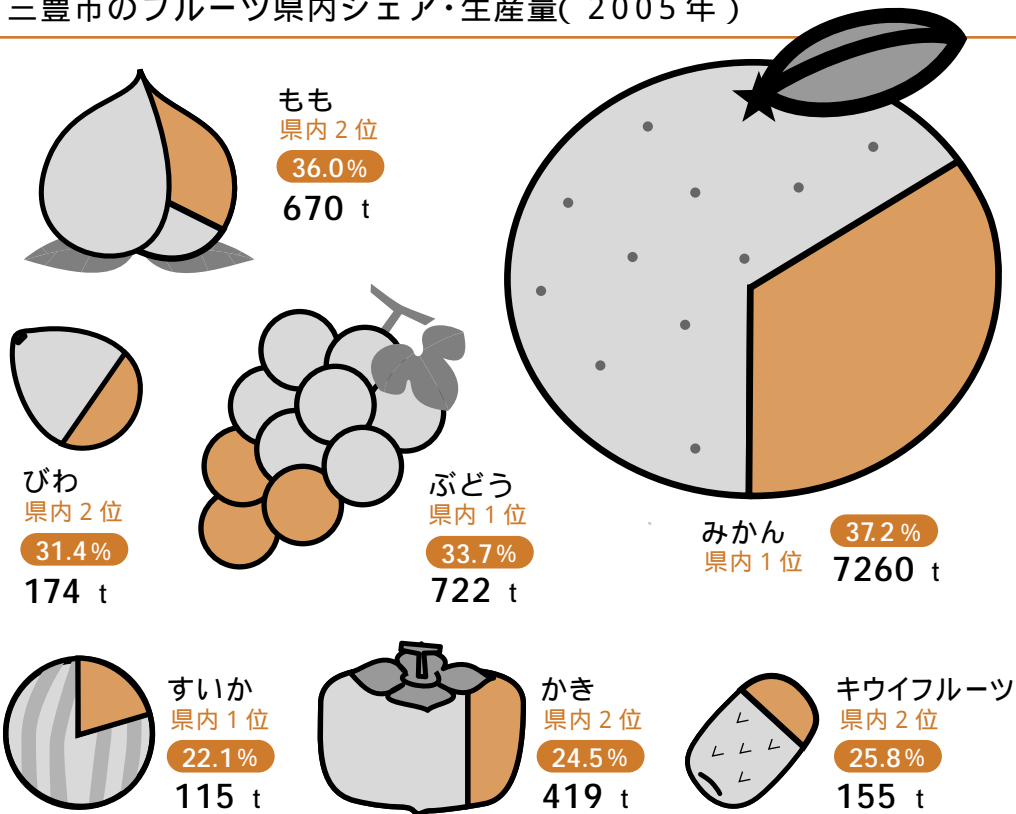


# 動き始めたフルーツ王国みどりよプロジエクト！

三豊市はフルーツ王国です！

## 三豊市のフルーツ県内シェア・生産量(2005年)



西讃地区は古くから農業が盛んで、各地でさまざまなものが作られてきました。西讃地区7町が合併して誕生した三豊市にはたくさんのフルーツがあり、県内で大きなシェアを持っています。

2005年のフルーツ生産量を比較すると、三豊市が県内シェアの2割を超えるものは、上記のとおりです。四国内で比較しても、もも(23.8%)、ぶどう(20.0%)、びわ(15.1%)は大きなシェアを持っています。

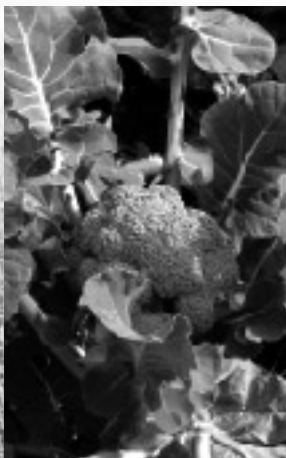
また広く農作物を見てみると、プロッコリーは県内の3割、お茶・たけのこは7割を超え、ストック・マーガレットはほとんどが三豊産です。

### 課題は地域づくり

三豊市は人間に例えると生後1歳半のよちよち歩きの子どもです。これからの三豊市をどのような地域にしたいのかということ、つまり「地域づくり」が最大の課題になっています。

「どうすれば三豊市が魅力ある地域になれるのか」と、合併直後からさまざまな角度で地域づくりについて検討を重ねています。その中で三豊市にはフルーツがたくさんあることに気が付きました。

「フルーツ(農作物・食物)」から出発して「地域の一体感」を生み出していくことで、これからの三豊市を躍動感と個性ある自治体に成長させる可能性が見えてきました。今すぐに答えを出すことは難しいでしょうが、一体感を生み出す出発点として、フルーツ王国みどりよプロジェクトを立ち上げました。



## フルーツ王国みとよプロジェクトは何をするのですか？

### 1、地域間交流・情報交換を活発化します

市内にはおいしい食材がたくさんありますが、それぞれの生産地が点在していて、あまり知られていないモノもあります。また、地元の人にはあたりまえのおいしい食材や特産品でも、三豊市全体や香川県内ではあまり知られていないモノもあるはずです。

皆さんが持っている情報を提供してください。積極的に現地取材に伺い、どんどんPRします。また、点在する生産地を点と点から線へ、そして線と線から面へ広げることにより地域力を向上させ、地域間交流を活発化させて魅力ある地域へ成長できるように努めます。



### 2、フードマイレージを下げます

フードマイレージとは、食物(Food)の輸送距離(Mileage)という意味です。「食物の量」×「輸送距離」で表します。食品の生産地と消費地が近ければフードマイレージは小さくなり、遠くなるとフードマイレージは大きくなります。日本では、食物輸送のために、たくさん $CO_2$ を排出しており、世界中でも地球環境に悪い食生活をしています。「現代日本では、歴史上のどの時代、どの国の王侯貴族よりもぜいたくな食生活をしている」とも言われています。市内で消費している食物も例外ではありません。

皆さんの家庭でも、できるだけフードマイレージの小さい食材を利用してみませんか？市内にはたくさん産直市があります。そこには朝採れの新鮮な食材が所狭しと並んでいます。地域内で生産された食材を積極的に流通させることで食物の輸送距離を小さくし、



$CO_2$ 排出量を削減していきたいと考えています。地球温暖化対策や $CO_2$ 排出量削減は、世界的な最優先課題です。関係

者や市民の皆さんの協力をいただきます。フードマイレージ低下を目指します。

### 3、食料自給率を上げます

食料自給率とは「毎日食べている食物が、どのくらい国内で生産されているかを表した数値」です。2005年の食料自給率を調べると香川県が36%（カロリーベース）です。三豊市の食料自給率については現在調査を進めています。

香川県の食料自給率36%という数値は「1日3食」食べていることを考えると、国内産の食物では1食あまりしか賅えないことを表しています。

生産者や農協との協働はもちろんのこと、産直市の活性化や、学校給食で地域の中で生産された食材を積極的に利用するなど、安全で新鮮なおいしい食材を地元から提供できる仕組みづくりをしながら、食料自給率の向上を目指します。



### 主役は皆さんです

フルーツ王国みとよプロジェクトは名前が表すとおりフルーツ（農作物・食物）から出発していますが、三豊市全域を見渡した「地域づくり」という壮大な舞台の一幕です。その舞台の主役は、生産者や消費者、農業関係者の皆さんであり、市民一人ひとりです。行政は主役である皆さんが活躍する舞台を支えていく裏方であり、黒子役です。この舞台を魅力あるものにしていくためには、市民の皆さんの熱意と知恵が欠かせません。旧7町にとらわれない一体感のある「みとよ」という地域を、新たに作りあげようという熱い思いを結集することが必要です。いっしょにこれからの三豊市をつくりあげましょう！

問い合わせ

フルーツ王国みとよ推進室

62・1140